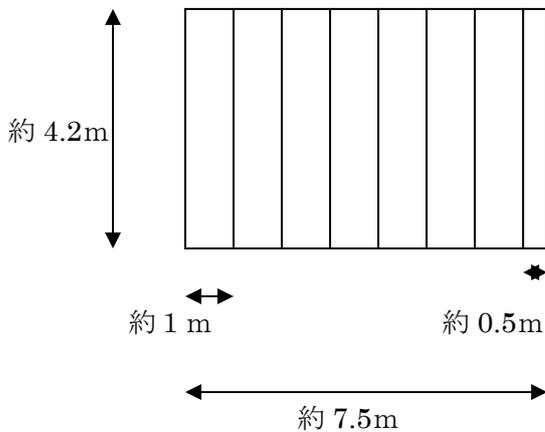


ジャンプ台施工計画



面積：約 31m²

中塗り必要樹脂量：約 31kg（石油缶大×2）

トップコート必要樹脂量：約 10kg（石油缶小×1）

硬化剤必要量：410g（ポリビンの赤い液体）

ガラスマット：31m 分

まずこれだけ揃っているか、確認してください。

特に硬化剤はちょっと少ないような気がしてます・・・

大西さん、事前に概量調べてみてください。

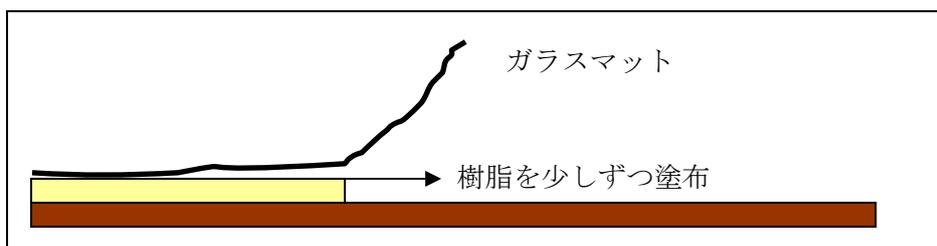
1. 表面清掃

ごみ、ほこりなど取り除き、出来れば拭くなどしてください。（水拭きした場合はよく乾かして）
清掃後はきれいな靴で乗りましょう。ガムテープなどを靴底に貼るときれいな靴ができあがり。

2. 中塗り

上図の 4.2×1 m の範囲ずつ行ないます。ガラスマットを必要長さ切り出しておきます。

- ①中塗りには樹脂を平米あたり 1.0kg～1.4kg 塗布します。ぎりぎりしかない恐れがあるので、今回は 1.0kg/m² にします。中塗り用主剤（石油缶：大×2）を 4.2kg を極力正確に計ります。計りが無ければポリカップ（大）の目盛りの 1000ml（約 1kg）を使って約 4 杯、混合用バケツ等に測りとってください。
- ②硬化剤を計量します。主剤に対して 1% 入れるので、 $4.2 \times 0.01 = 0.042\text{kg}$ （42g）です。計りが無ければ小さいポリカップの 40 の目盛りを使って 1 杯、用意してください。
- ③ローラーなどの準備が出来たら、樹脂と硬化剤を混ぜます。バケツの内壁についた樹脂をこそぐように十分に混ぜ、混合不良を防ぎます。
- ④混合できたらすぐに塗布を始めます。ローラーにつけてガラスマット大の面積に、樹脂の 7～8 割程度を塗布します。（下図のように樹脂を塗布しながら少しずつガラスマットを敷いていくほうがやりやすければ、そのようにしてください。樹脂を塗ったらそこにはもう乗れませんので、気をつけて！）
- ⑤ガラスマットを樹脂の上に、端から少しずつ乗せて、残りの樹脂をガラスマットの上に流します。ガラスマットに均等に樹脂が含浸するように中の気泡が出て行くように、ローラーで上から押さえます。このときあまり長い時間ローラーでいじっていると、固まらなくなるのでほどほどに。
- ⑥気温にもよりますが、混合から約 15～30 分で硬化が始まってしまいます。固まってしまう前に次の列を終わらせたいので、急ぎましょう。
- ⑦ここからは繰り返しです。ガラスマットは前工程部分に 1cm くらい重ねるように敷いてください。
- ⑧完全硬化は 2 時間くらいだと思いますが、様子を見ながら次工程に移ってください。（固まらないと次の工程に移れません。）



3. 上塗り

小さい石油缶の方。基本的に樹脂は中塗りとおなじです。こちらは平米あたり 300g 塗りたいので、全部で約 9.3kg 必要です。硬化剤の配合量は同じく 1%です。ガラスマットが無い分だけ比較的簡単に出来ると思います。一度に全部やらずに、1/4 ずつ位やるといいと思います。こちらにトナー（赤い色）を規定量入れてください。

4. その他

もし、時間に余裕があれば、プライマーをもう一回全体に塗ってもいいかも。塗ったら 4 時間くらい次に移れませんが。前日塗つとして、翌日 FRP やるって感じで。

なにかあれば質問お願いします。

以上